

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地区名	第二小学校通学区域
開催日時	平成26年11月12日(水) 午後7時00分から8時25分まで
会場	三ツ木地区会館 集会室
参加者	市長の出席(有・無) 市民14名、地域担当職員3名 合計17名(うち男性14名 女性3名) 事務局3名
(議題等)	
① 第二小学校通学区域 地域みんなでまちづくり会議規約の制定について	
② 会長及び副会長の選出について	
③ 課題の抽出について(意見交換会)	
④ その他	
(1) 次回の検討事項について	
(2) 次回の開催日について	
(会議の内容)	
① 「第二小学校通学区域 地域みんなでまちづくり会議規約」が原案のとおり採択された。	
② 会長：藤井昭二氏、副会長：豊泉良氏、網代栄一氏に決定した。	
③ 課題の抽出について(意見交換会)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会の会員数を維持するのが精いっぱいとなっている。</li> <li>・ 他の自治会との連携により、魅力ある自治会にしたい。</li> <li>・ 自治会加入のメリットや加入手続きが分からない。</li> <li>・ 自治会加入のメリットを考えてはどうか。</li> <li>・ 自治会加入率が低下しているため、市で自治会の活性化策を検討していただきたい。</li> <li>・ 自治会から市や都に防犯灯の設置要望を行ったが、断られた。</li> <li>・ 地域によって街灯の明るいところ、暗いところがある。</li> <li>・ 夜間は他の地域と比べ暗い。(今年度に街灯のLED化を予定している。)</li> <li>・ PTA役員になり手がいない。</li> <li>・ 後ヶ谷戸自治会では、PTAとは別組織の「子供会」を立ち上げた。</li> <li>・ 青少対主催のミカン狩りにおいても、参加者が少ない。</li> <li>・ 岸自治会では防犯パトロールを実施しているが、ボランティアセンターの運営が社協から他の法人に変わったことから、ボランティア保険料の負担が自治会負担に変わった。</li> <li>・ 子どもの見守りの観点から防犯・防災の分野を検討してはどうか。</li> <li>・ 社協では災害時ボランティアマニュアルを策定した。</li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>市からの不審者情報の提供はあるが、逮捕された等の結果の情報提供がないため、安心できない。</li> <li>地域に子どもの遊び場が少ないのではないか。</li> <li>地域の活性化のため、道路上にプランタを使用して花を植えてはどうか。</li> <li>第二小学校区全体でのお祭りを行えば地域のつながりが増すのではないか。</li> <li>第二小学校は災害時に避難場所の開設を行うことになっている。</li> </ul>
④(1) 班編成を行い改めて地域の検討課題を話し合う。
(2) 平成27年2月12日(木) (午後7時から)
(その他)
<ul style="list-style-type: none"> <li>市長挨拶</li> </ul> <p>第1回会議の開催に先立ち、市長から冒頭の挨拶がありました。内容は次のとおりでした。防災・危機管理アドバイザーの山村武彦氏のお話として、「遠くの水では火は消せない。」とのお言葉を紹介した。そして、第三小学校通学区域のまちづくり会議では地域における防災意識の高まりから、防災マップの作成を行う活動を紹介した。また、第二小学校の通学区域をどうするか、地域の皆さんに考えていただきたいとの要望があった。</p>
(次回予定)
日 時 平成27年2月12日(木) 午後7時から
会 場 三ツ木地区会館 集会室
議 題 等 班編成を行い改めて地域の検討課題を話し合う。